

# 学習プログラム開発をしよう

(E) グループメンバー ( )

テーマ 家庭教育支援	市の概要 B
---------------	-----------

**個人の要望**

- ・子どものみの体験
- ・親・子どもに対する支援

**社会の要請**

- ・連携の強化 (子育てボランティア、育成等)

**地域課題**

- ・旧住民と新しい住民との連携をはかる仕組みを作る。
- ・子ども・親とが体験できるイベント作り。

**学習目的**

- ・安心して子育てできる地域作り。
- ・ネットワークを形成 (異世代の交流を図る) 自分を知ってもらう

---

\*連携したネットワークを形成して、安心して子育てできる地域を作る。

**学習目標**

- ・地域に愛着を持つ。
- ・皆が交流できるような場を作る。(子育ての不安をなくする講座を作る等)

---

\*子育ての不安をなくする講座(場)をつくり、参加してもらい情報交換(地域情報・子育て情報)をして、地域に愛着を持ってもらう。

1 学習目的

連携したネットワークを形成して、安心して子育てができる地域を作る。

2 学習目標

子育ての不安を解消する場を作り、参加してお互いの情報交換をし、地域に愛着を持ってもらう。

3 プログラム名

体験型子育て応援団！「歩い、学ん、食べ」

4 対象・定員

子育て世代の父親・30名(15組)  
(小学4~6年生)

5 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)

500円

6 事前に必要な知識や準備物

- ① 飲み用具、かきとり
- ②
- ③ エプロン、ふきん

7 留意点

雨の時、準備日を設定する。

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
1回目 10:00~13:00 (3H)  10月位 第20曜日	郷土料理を 作り！	◎ 地元の野菜を用いた料理を 作る。 <u>班を分ける。(4グループ)</u> ↑テーマを4つに分ける。  ◎ テーマを3つ定める。  目標: 父親同士の仲良くなりたい。	地元の講師 (農家さん)	公民館 (調理室)	講師の方からの 聞き取り。  参加者の アンケート
2回目 10:00~12:00 (2H)  10月位 第40曜日	父と子で歩く 地域	◎ 話を聞く。 地域を散策。 ◎ 雨の日は、予備日に決行。  ◎ 小さいマップをあらかじめ作成し、お父さん父子で歩く。  ◎ ポイントがあり、その場所で写真を撮る。	自治会の方 ボランティア 講師	公民館 (会室)  町内	同上
3回目 10:00~12:00 (2H)  11月位 第20曜日	地域のマップ 作り	◎ 班ごとに発表。 透明シートに班ごとにマップも 作成。  全ての班をまとめたマップの完成。	自治会の方	公民館 (会室)	父子の 感想文を書いて もらう。  アンケート